

当院に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] BRONJ Stage II 症例に対する外科的治療の有効性に関する調査

*BRONJ（ビスフォスフォネート関連顎骨壊死）とは、BP（ビスフォスフォネート）製剤を投与されている患者さんの顔や口の中に、骨の露出が8週間以上続く状態を言います。BRONJはStage0～III症例に分けられます。

BRONJ Stage II 症例とは、骨露出に加えて感染などの炎症を伴うものです。

[研究機関] 北海道大学病院 歯科

[研究責任者] 足利 雄一（歯科・助教）

[研究の目的] BRONJ症例に対する外科的治療の有効性を評価するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院歯科に通院・入院した患者さんで、2011年1月から2013年12月までの間にBRONJ stage II と診断された方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、BRONJ 発症確認日、発生部位、画像所見、BP 製剤投与の原因因子、BP 製剤の種類と投与期間、発症契機、BRONJ 発症の危険因子、保存治療の有無（継続期間、内容、薬剤、効果）、術前の処置（抗菌薬など）、手術日、手術法、術後経過

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は発表されません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 歯科 担当医師 足利 雄一

電話 011-706-4283 FAX 011-706-4283